

令和7年度 教育課程表

令和7年度入学(工業科)

愛媛県立松山工業高等学校(定時制)

区分			学科	機 械 科					建 築 科					
教科	科 目	標 準 単 位	1年	2年	3年	4年	合 計		1年	2年	3年	4年	合 計	
国 語	現 代 の 国 語	2	2				2	4・7	2				2	4・7
	言 語 文 化	2		2			2			2			2	
	国 語 表 現	4				3	0・3					3	0・3	
地 理	地 理 総 合	2			2		2	4			2		2	4
	歴 史 総 合	2		2			2			2			2	
公 民	公 共	2	2				2	2	2				2	2
数 学	数 学 I	3	2	2			4	4・6	2	2			4	4・6
	数 学 A	2				2	0・2					2	0・2	
理 科	科学と人間生活	2	2				2	4	2				2	4
	物 理 基 礎	2		2			2			2			2	
保 健 体 育	体 育	7～8	2	2	▽2 ▲3	2	7・8	9・10	2	2	▽2 ▲3	2	7・8	9・10
	保 健	2	1	1			2		1	1			2	
芸 術	美 術 I	2			2		2	2			2		2	2
外国語	英語コミュニケーション I	3	2	2			4	4	2	2			4	4
家 庭	家 庭 基 礎	2	2				2	2	2				2	2
情 報	情 報 I	2												
共通教科・科目計			15	13	6・7	0・7	35・41	35・41	15	13	6・7	0・7	35・41	35・41
農 業	農 業 と 環 境	2～6	※2・4				0・2・4	0～	※2・4				0・2・4	0～
	草 花	2～10	※2・4				0・2・4		※2・4				0・2・4	
工 業	工業技術基礎	2～4	2				2	25・35	2				2	25・35
	課 題 研 究	2～8			▽2 ▲3	2	3・4				▽2 ▲3	2	3・4	
	実 習	4～20		2	▽4 ▲5	2	7・8			2	2		4	
	製 図	2～12		2	2	2	4・6			2	3	3	5・8	
	工業情報数理	2～4	2				2		2				2	
	機 械 工 作	2～8			3	2	3・5							
	機 械 設 計	2～8		2	2	2	4・6							
	原 動 機	2～4				2	0・2							
	建 築 構 造	2～6									2	2	2・4	
	建 築 計 画	2～8								2	▲1	1	3	
	建 築 構 造 設 計	2～8									2	2	2・4	
	建 築 施 工	2～6										2	0・2	
建 築 法 規	2～4									2	2			
商 業	ビ・シ・ネス基礎	2～4	※2・4				0・2・4	0～	※2・4				0・2・4	0～
	簿 記	2～6	※2・4				0・2・4		※2・4				0・2・4	
家 庭	フードデザイン	2～6	※2・4				0・2・4	0～	※2・4				0・2・4	0～
専門教科・科目計			4	6	13～	0・12	25～	25～	4	6	13～	0・12	25～	25～
小 計			19	19	19～	0・19	74～	74～	19	19	19～	0・19	74～	74～
総合的な探究の時間			3～6											
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	3・4	3・4	1	1	1	1	3・4	3・4
合 計			20	20	20～	0・20	77～	77～	20	20	20～	0・20	77～	77～
備 考	「情報Ⅰ」は、「工業情報数理」(2単位)で代替する。 「総合的な探究の時間」は、「課題研究」(3～4単位)で代替する。 4か年間で卒業する予定の者は、第3学年において、▽の科目・単位数を履修する。 3か年間で卒業する予定の者は、第3学年において、▲の科目・単位数を履修する。 3か年間で卒業する予定の者は、※の科目のうち、必要なものを、定通併修制度によって修得し、卒業に必要な74単位(うち最低25単位は工業の専門科目でなければならない)修得の要件を満たさなければならない。ただし、単位認定は卒業時とする。													